

日本語理解力についての申請書

れいわ ねん がつ にち
令和 年 月 日

じゅこうしゃしめい(ざいりゅうカードのひょうきにしがいきにゆうしてください)

受講者氏名 (在留カードの表記に従い記入して下さい)

(ぎのうこうしゅうをじゅこうするにあたりいかのしつもんにかいとうをおねがいます。)

技能講習を受講するにあたり以下の質問に回答をお願いします。

(じゅこうしゃのにほんごりかいりよくについて、あてはまるものに1つまるをつけてください。)

① 受講者の日本語の理解力について、当てはまるものに1つ○を付けてください。

	(ぎのうこうしゅうでつかわれるてきすとのないようがにほんごのまま分かる) 技能講習で使われるテキストの内容が日本語のままで分かる
	(せんもんようごにふりがな(るび)があれば、ぎのうこうしゅうでつかわれるてきすとのないようがわかる) 専門用語に振り仮名(ルビ)があれば、技能講習で使われるテキストの内容が分かる
	(せんもんようごをかいつするほじょきょうざいがあれば、にほんごのこうぎでもわかる) 専門用語を解説する補助教材があれば、日本語の講義でも分かる
	(せんもんようごについて、ぼくごなどでせつめいをうければ、にほんごのこうぎでもわかる) 専門用語について、母国語等で説明を受ければ、日本語の講義でも分かる
	(ぼくごなどのつうやくしゃがいないと、にほんごのこうぎはわからない) 母国語等の通訳者がいないと、日本語の講義は分からない

(じゅこうしゃのにほんごのうりよくのさんこうとなるしかくなどをかいてください。)

② 受講者の日本語能力の参考となる資格などを書いてください。

(たとえば:「にほんごのうりよくしけんN2ににんていされた」など)

(例えば:「日本語能力試験でN2に認定された」など)

(いじょうのかいとうでまちがいありません。)

以上の回答で間違いありません。

(じぎょうしよしよめい(こじんじゅこうのばあいはいはじゅこうしゃしめい))

事業者署名 (個人受講の場合は受講者氏名)

会社名	
担当者名または じゅこうしゃしめい 受講者氏名	